

平成29年11月27日

各高等学校長 様

静岡県高等学校体育連盟中部支部
支 部 長 松 井 亮
静岡県高体連バスケットボール部
中部委員長 佐々木 靖之

平成29年度静岡県高等学校バスケットボール新人大会
中部地区組み合わせについて

上記のことにつきまして、別紙のとおり決定いたしましたので貴校関係顧問並びに選手の派遣につきまして、よろしくお願ひ申し上げます。

(期日) 平成29年 12月17日(日)、23日(土祝)
平成30年 1月7日(日)、8日(月祝)

この結果 男子10チーム
女子11チームが県大会に出場する。

県大会 平成30年 1月20日(土)、21(日)、27日(土)、28日(日)

期 日	記号	会 場	会 場 主 任	競技審判主任
12月17日	a	島田樟誠	小塚 吉通(島田樟誠)	石坂 健(島田)
12月23日	c d	藤 枝 北	安田 元気(藤 枝 北)	中川 智之(常葉大橋)
	e f	科学技術	渡部 芳典(科学技術)	金本 鷹(藤枝明誠)
	g h	藤 枝 東	杉山 達也(藤 枝 東)	増田 哲也(静岡商業)
	i j	藤 枝 西	八木 武史(藤 枝 西)	望月 慈(駿河総合)
	k l	静 岡 東	川村 修(静 岡 東)	寺本真佐義(静 岡 西)
	m n	静 岡	兼高 康倫(静 岡)	蒔田 勉也(清 流 館)
	o p	清 水 東	海野 弘樹(清 水 東)	杉山 広美(静岡大成)
	q r	焼津中央	松下 幸義(焼津中央)	鈴木 洋平(島 田)
1月7日	AB	藤枝明誠	金本 鷹(藤枝明誠)	中上 明仁(島田工業)
	CD	静岡商	増田 哲也(静岡商)	生越 寛道(静岡東)
	EF	静岡西	寺本真佐義(静岡西)	鈴木 佑介(清水西)
	GH	島 田	鈴木 洋平(島 田)	原田 真樹(清水南)
1月8日	XYZ	東海大翔洋	井上慎太郎(東海大翔洋)	渡部 芳典(科学技術)

<試合開始時刻>

12月17日

第1試合… 9:30 第2試合…11:10 第3試合…12:50

12月23日、1月7日

第1試合… 9:30 第2試合…11:10 (昼休みとして15分) 第3試合…13:05

第4試合…14:45

1月8日

第1試合… 9:30 第2試合…11:10 第3試合…12:50 第4試合…14:30

<大会注意事項>

1. 上位番号チームはオフィシャル席に向かって右側、ユニフォームは淡色とする。
2. 今年度よりベンチ入り人数の変更があります。選手18名のほか、引率教諭・コーチ・Aコーチ・マネージャー各1名となります。Aコーチ・マネージャーは選手でも可とします。引率教諭は必ずベンチに入ってください。
3. 男子は12月17日に1回戦、23日に2・3回戦を行う。女子は12月23日に1・2回戦を行う。
4. 1月7日は男女とも準々決勝、準決勝、敗者戦1・2回戦を行う。
5. 1月8日は男女とも順位決定戦を行う。
6. 体育館使用に際しては、会場主任の指示に従い、勝手な行動はとらない。また、道具を使用する際の応援は禁止とする。(メガホンも含む)
7. 選手のマナーについては、十分注意すること。(特に更衣室の使用、後片付け等) 体育館外でのウォーミングアップの時は、必ずアウトシューズを使用すること。
8. 各チームゴミを必ず持ち帰ること。
9. 各チームは、怪我に対して救急薬品の用意、休日当番医等も新聞で確認して、安全対策も忘れないようにすること。
10. 各チームは、貴重品やシューズ等の管理をすること。
11. 第1試合のオフィシャルは第2試合のチームより3名ずつ出して実施する。審判は帯同制を原則とし、オフィシャルは負けたチームが実施する。但し、1月7日については、部員数の少ないチームへ配慮する。審判については、当日の打ち合わせで確認すること。(審判のできない顧問は責任を持って代理の者を用意すること。) 最終日の審判についても、原則帯同とする。(一部指名制)
【例外】23日(土祝) 第2試合のオフィシャルについて
静岡会場：nコートは第1試合で負けチーム、mコートは第1試合の勝ちチームと常葉大常葉より出し合いで実施。
静岡農会場：pコートは第1試合で負けチーム、oコートは第1試合の勝ちチームと藤枝順心より出し合いで実施。
12. 第1試合開始15分前に、当日参加チームの顧問打ち合わせを会場本部にて実施。但し、23日第3試合から出場するチームは免除する(帯同審判があるので確認のこと)。また最終日は行わない。(内容：会場使用注意、審判割当確認など)
13. 自チームの1試合前のハーフタイムまでに、本部にあるスコアシートに出場メンバーを記入すること。
14. 第1試合のオフィシャルに当たった学校で会場到着が遅れる場合には、各会場の競技審判主任に連絡して、さらに相手校にも連絡して依頼すること。
15. 試合を棄権する場合、該当チームの顧問は中部地区委員長・会場主任・審判主任・対戦相手の4か所に速やかに連絡をすること。またTOおよび帯同審判については責任をもって行うこと。
16. 最終日の会場片づけは第3・4試合のチームで行う。
17. 各会場の駐車台数には限りがあるので会場校の指示に従うこと。
18. 会場主任は、結果を当日17:00までに下記いずれかの方法で報告すること(スマホの場合は、できるだけ結果用紙を撮影し、画像添付してメールする)。